

施策体系	大項目(政策)		中項目(施策)		小項目(基本事業)	
	9	誰もが快適に暮らせるまちづくり	6	美しいふるさと景観づくり	2	地域の個性ある景観の形成
事業名	景観法関連事業(地域の個性ある景観の形成)					
予算費目	款		項		目	
	細目		細々目		会計種別	
事務区分(根拠法令)		自治事務			予算種別	

1 PLAN

事業の背景(事業が始まった経緯、現況)		事業の内容(対象・目的・意図)		事業実施の手段・手順		
近年、景観や快適さに対するニーズが高まっている。また、景観法の全面施行により良好な景観の形成に対する施策が望まれている。		良好な街並み景観の形成に向け、各種施策を推進する。		景観行政団体になることで、本市の総合計画やマスタープランに即した「景観計画」を策定し景観行政の推進を目指す。		
活動指標			成果指標		成果指標の到達度(B/A)	
景観行政団体移行に向けた研修会等への参加回数(回)			景観行政団体への移行			
目標値(単位)		実績値(単位)		目標値A(単位)		実績値B(単位)
1		1		1		
						%

2 DO

歳出		予算現額(円)	決算額(円)	歳入		予算現額(円)	決算額(円)
支出内訳				財(源割内訳)	国庫支出金		
					県支出金		
					地方債		
					その他		
				一般財源			
合計		0	0	合計		0	0
人件費概算		人工数(人役)	人件費(円)				
		0.05	296,500				

3 CHECK

事務事業の評価	必要性	有効性	効率性	成果指標の達成度
	A 必要性が高い	A 有効性が高い	A 効率性が高い	C あまり目標を達成していない

4 ACTION

課題		改善策	
県内において、景観行政団体へ移行している自治体は山口県内において13市中10市となっている。また、景観形成の主体は地域に最も近い自治体である市町村が中心的役割を担い地域それぞれの特色をいかした個性豊かな景観形成を推進するべきである。		景観行政団体移行に向け、研修会に参加するなどの取組を行っている。	
事業の方向性(一次評価)		事業の方向性(二次評価)	
A 計画どおり事業を進めることが適当		A 計画どおり事業を進めることが適当	
その他	ゼロ予算事業		